

平成31年度 大阪府立福泉高等学校 第2回 学校運営協議会 議事録

令和元年11月2日(土) 11:00～ 於:校長室

※ 委員(敬称略)

氏名	
山田 博	前帝塚山学院大学AO
佐野 將哉	ハートピア泉北 施設長
井上 雅史	太平寺地区自治会相談役
島木 伸也	堺市立福泉中学校 校長
西村 恵	PTA会長
西口 尚志	同窓会会長

※ 事務局

氏名	校務分掌等
村田 幸男	教頭
増田 実	事務長
花城 三喜	首席
小山 育子	首席
谷口 政人	学習支援部長
西川 道治	生活指導部長
山本 勝久	キャリア支援部長
高木 浩和	生徒支援部長

1 学校長挨拶

本日は文化祭です。協議会をこの日に設定したのは、皆さんに生徒たちの活動する様子を見ていただきたいと考えたからです。後ほど、文化祭の風景を見ていただき、全クラス作成の「垂れ幕」の審査もお願いします。

2 委員長挨拶

文化祭ならではの生徒たちの活気あふれる姿が見られるので楽しみです。

3 委嘱状手交

今年度より委員をしていただく島木様・西村様に委嘱状をお渡ししました。

4 学校経営計画進捗状況の説明 [学校長]

- ・今年度の学校経営計画については、全体的に、一部課題は残っているもののおおむね順調に進んでいる。
- ・よりよい授業に関して:1学期末実施の授業アンケートの数値は伸び悩んでいる。よりよい授業をめざして、管理職による授業視察だけでなく、教員相互の授業見学・改善の取組みも進めている。また、今年新たに「授業見学シート」を作り、授業見学の際の助言に役立てている。
- ・キャリア教育関係:就職一次合格率・四年制大学の進学割合が目標を上回った。今年度は、模擬面接や履歴書作成等が、より丁寧な指導となるよう工夫した。
- ・授業遅刻と途中退下が減少。引き続き、遅刻総数 10000 未満をめざして指導を継続しているところ。
- ・部活動の加入率がなかなか上昇しない。加入率の向上のために、年度途中に体験会や見学会を実施した。
- ・教職員研修を充実させるべく、外部から講師を招いて、必要に応じた多彩な内容を実施している。また、この取組みは、適宜HPにも掲載している。
- ・現在、来年度の学校経営計画を作成中。表現や内容、及び目標数値や指標を変える部分もある。次回の運営協議会前に、委員の方々に、メール等で内容の確認をお願いしたいと考えている。

5 今年度の取組み状況について [事務局] 別紙 資料

- ・「キャリア支援部」: 大学・短大・専門学校の合格者数と進学先等、就職の希望者数・一次合格者数・就職先・継続活動中生徒への指導等の説明。
- ・「ふくまる企画」: 今年度から始まった「ふくまる」の企画についての説明。文化祭において「ふくいずみ勝ち飯まるしえ」という催しが食堂にて進行中、11月16日(土)には、外部の講師等を招いて「ごはんのおともグランプリ」を開催する予定。
- ・「学習支援部」: 授業改善にむけた教員自主研修「オープンクラス」の説明。現在まで今年度は3回実施、今後、他校との交流も検討している。
- ・「教頭」: 今年も中学校の先生を招いて授業見学を実施する。今年度は昨年より多くの中学校に呼びかけている。卒業生の高校での様子を見ていただくのが目的である。

6 保護者からの意見書について 特になし

7 その他

委員: 部活動をしない理由というのはどのへんにあるのでしょうか。

校長: アルバイトを優先するという傾向だけでなく、部活動に魅力が感じられないという面もあると考えている。

また、部活が少人数なので盛り上がらない、先輩がいない、などの理由も考えられる。昨今、人気が高い「ダンス部」でも現在3名、外部指導者を導入しているがなかなか部員が増えないのが現状。野球部は他の府立高校3校と連合チームで大会に出場している。

委員: 生徒たちが部活動に何を求めているかをさぐるアンケートなどをしてみてはいかがでしょうか。

委員: 中学時代に実績を出していても、活動は中学までで、高校で部活をしない子も多いらしい。

委員: 福泉中学校では現在、吹奏楽がブームで、部員が100人を超えています。テニス部等運動部でも多いところは50人以上いますが、「中学でやりきった感」というものが出てきているのかもしれない。

委員: 授業見学で他校との交流とありましたが、どの高校を考えていますか。

事務局: 近隣の府立高校、例えば成美高校などを考えている。

校長: 若い先生には、他校や外部と交流し見聞を広げることがいい勉強になると思う。

その後、文化祭でにぎわう校内を見学していただきました。

